

# 大会名称： 第48回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： ALSOKぐんまアリーナ Dコート

試合区分： No. 120 男子 第2回戦 コミッショナー： 伊藤 真哉 西尾 衣梨佳

期 日： 2018(H30)年8月8日 (水) 主審： CC 穂川 苑子

開始時間： 12:10 副審： U1 吉田 翔一 U2 小野里 健太

終了時間： 13:25

実践学園 (東京)			○ 73					● 50					山梨南 (山梨)		
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	新井 翔太	37	7	6	4	1	4		古屋 泰知	0	0	0	0	0
5		高橋 記紹	0	0	0	0	0	5		萩原 拓海	0	0	0	0	0
6	*	宮田 滯	8	1	2	1	2	6	*	小森 仁誠	8	0	4	0	3
7		齊藤 翔吾	0	0	0	0	1	7	*	三枝 唯真	8	2	1	0	3
8		福地 泰亮	0	0	0	0	0	8	*	藤崎 郁海	7	2	0	1	5
9	*	冢永 淳之介	9	0	3	3	1	9	*	古田 大也	13	1	4	2	4
10	*	山本 真	6	0	2	2	2	10		小野 隆也	-	-	-	-	-
11		内山 幸紀	4	0	2	0	0	11		山崎 嶺一	-	-	-	-	-
12		白崎 晃生	-	-	-	-	-	12		石川 謙助	-	-	-	-	-
13		岡田 新	-	-	-	-	-	13	*	浅川 穰	2	0	1	0	1
14		竹田 光騎	0	0	0	0	0	14		古屋 優真	-	-	-	-	-
15	*	堀内 星河	7	0	3	1	1	15		平塚 隼仁	-	-	-	-	-
16		テーブス 流河	-	-	-	-	-	16		渡辺 珠羽	0	0	0	0	0
17		大石 凌仁郎	0	0	0	0	0	17		内田 憲	10	2	2	0	0
18		榮田 敏久	2	0	1	0	0	18		岩下 貫太	2	0	1	0	1
コーチ		森 圭司					0	コーチ		山本 裕					0
		合計	73	8	19	11	8			合計	50	7	13	3	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

2回戦、東京都代表の実践学園対山梨県代表の山梨南の対戦。第1P立ち上がり、実践学園は固いDefで山梨南のインサイド攻撃を許さず、Defリバウンドを支配した。さらに#4、#6が鋭いドライブシュートを決め大きくリード。しかし、山梨南も#17のリバウンドシュート、Wチームをしかける実践学園Defの一瞬のすきを狙ってシュートを決めるなど、点差を詰めて19-11で終了。

第2P、実践学園#4が連続3Pを沈めると、山梨南も#7が3P、合わせからのシュートを決めて対抗。選手層の厚い山梨南はさかんに選手を交代しながら流れを変えようと試みる。しかし、実践学園#4の1対1から#6がボールを受け3Pを決める。山梨南は#6、#9が立て続けにシュートを決めて応戦するも、前半は38-25で実践学園がリードを広げて終了した。

第3P、山梨南が相手のターンオーバーからの速攻、#8の3Pで得点する。しかし、実践学園#9がリング下シュート、技ありシュートなどを決め、互角の戦いが続く。山梨南はドライブと早いボール回しから#7がコーナーから3Pを決める。また、実践学園のターンオーバーから速攻でも得点し9点差になり、実践学園がタイムアウト。その後は身長で勝る実践学園が、#10、#15を中心にインサイドで奮闘し、57-42で終了。

第4P、山梨南#9が力強いドライブシュートを決めると、実践学園も#4が3Pで応戦する。試合が進むにつれ、実践学園はOffリバウンドを支配し始め、リードを広げる。流れを変えたい山梨南はタイムアウト。その後も実践学園#4が7本目の3Pを決めるなど、冷静にゲームを進め73-50で終了。実践学園がベスト8に進出した。最後まで諦めずにボールを追いかけた山梨南にも大きな拍手を送りたい。